

(旧)香川大学附属図書館

昭和24年	5月昭和24年法律第150号「国立学校設置法」が制定され、香川師範学校、香川青年師範学校と高松経済専門学校を母体とした香川大学が発足。附属図書館は母体となった学校の図書館、図書室を合体して発足		
昭和30年	7月昭和30年法律第44号「国立学校設置法の一部を改正する法律」により香川県立農科大学を国立移管。県立農科大学の図書館は、香川大学附属図書館農学部分館として発足		
昭和41年	4月中央館の事務組織を2係から3係制に		
昭和45年	1月農学部分館が新築完成 3月中央館が新築完成		
昭和50年	4月中央館の事務組織を3係から4係制に		
昭和52年	4月図書館業務に電子計算機を導入		
昭和53年			
昭和55年			
昭和56年			
昭和57年			
昭和58年	3月中央館にブックディテクションシステムを導入		
昭和59年	4月JOISによる情報検索サービスの開始		
昭和60年			
昭和61年			
昭和62年			
昭和63年	1月STNIによる情報検索サービスの開始 2月学術情報センターと接続 4月図書目録データベースの入力開始 5月Dialogによる情報検索サービスの開始 6月NACSIS-IRによる情報検索サービスの開始		
平成3年	4月中央館の事務組織を4係から5係制に		
平成4年	4月学術情報センターILLサービスの開始		
平成6年	4月中央館に全学用CD-ROMサーバシステムを設置 4月中央館と農学部分館に自動入退館管理システム、自動貸出返却装置(ABCシステム)を設置 4月学外一般利用者へ貸出サービス開始		
平成7年	11月附属図書館ホームページの開設 11月第1回一般公開行事「神原文庫資料展」を開催、以後毎年開催		
平成8年			
平成9年	4月蔵書の遡及入力を開始		
平成11年	4月中央館にメディアプラザ、農学部分館にメディアコーナーを設置		
平成12年	4月工学部福利・図書館棟2階に工学部分館が発足		
平成13年			
平成14年	4月中央館に文献画像伝送システムを導入 4月電子ジャーナルの導入(ScienceDirect、LINK、InterScience、Blackwell)		
平成15年	1月電子ジャーナルの導入(Kluwer)		

(旧)香川医科大学附属図書館

10月開学	
4月事務局に「図書課」を設置	
7月仮設図書館でサービス開始	
10月図書館業務用電子計算機を導入	
6月JOISによる情報検索サービスの開始	
11月Dialogによる情報検索サービスの開始	
3月附属図書館竣工	
4月図書課の事務組織を1係から2係制に	
4月附属図書館新館開館	
4月夜間開館の実施	
10月蔵書の遡及入力開始(昭和61年11月完了)	
4月図書課の事務組織を2係から3係制に	
5月日本医学図書館協会に入会	
10月NACSIS-IRによる情報検索サービスの開始	
3月学術情報センターの目録所在サービスに接続	
9月CD-ROMデータベース検索サービスの開始	
4月学術情報センターILLサービスの開始	
5月土曜開館の実施	
3月自動貸出返却装置(ABCシステム)を設置	
4月図書館入退館システムを設置	
7月時間外特別利用サービス(無人開館)の開始	
4月日曜・祝日開館の実施	
11月図書館ホームページの開設	
9月県内医療関係者への貸出サービス開始 以降貸出対象を拡大	
1月電子ジャーナルの導入(ScienceDirect、IDEAL)	
2月文献画像伝送システムを導入	
2月旧視聴覚室を改修してマルチメディア室を設置	
4月電子ジャーナルの導入(LINK、InterScience)	

香川大学附属図書館

10月大学統合により、旧香川医科大学附属図書館は医学部分館に。事務組織は1課長、2専門員、10係に

平成16年	1月LWW@Ovidを導入(医学部分館) 4月電子ジャーナルの導入(ACS、Nature)
平成17年	4月Scopusの導入 6月グループ制導入
平成18年	1月電子ジャーナルの導入(OUP)

香川大学図書館

平成19年	4月図書館・情報機構化に伴い「香川大学附属図書館」から「香川大学図書館」に名称変更 4月RefWorks導入(医学部分館) 10月図書館ホームページリニューアル 10月MyLibraryサービス開始
平成20年	4月電子ジャーナルの導入(Science) 4月LinkSource(文献リンク情報統合ツール)、ASK質問・回答サービス利用開始